

令和3年度 神奈川県内の大学間における大学院学術交流協定 大学別 受講可能科目リスト

大 学: 関東学院大学

研究科(専攻): 文学研究科 博士前期課程 (英語英米文学専攻)

(履修申請受付期間 : 令和3年4月1日 ~ 令和3年4月5日)

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
英文学研究Ⅲ－1(イギリス詩)	イギリス・ロマン派の詩人William Blakeの後期預言書“Milton”を原文で講読する。 なお、Songs of Innocence and of Experience、The Marriage of Heaven and Hell、Visions of the Daughters of Albion、America A Prophecy、Europe A Prophecy、The Song of Losその夜ブレイクの有名な詩をすでに読んでいることを前提とする。	安藤 潔	2	春・水	3	研究室	若干名
英文学研究Ⅲ－2(イギリス詩)	未読で受講希望の場合は下記参考文献からテキストを入手して読んでおくこと。		2	秋・火	1	研究室	若干名
米文学研究Ⅰ－1(アメリカ詩)	In this course—taught entirely in English—we explore the poetry of Emily Dickinson. This 19th century reclusive American poet found new forms of poetic expression through the influence of The Bible, Shakespeare and developing modern sciences to become, after her death, one of America’s most enduring poets.	アラン ホヰフォード	2	春・金	2	研究室	若干名
米文学研究Ⅰ－2(アメリカ詩)			2	秋・金	2	研究室	若干名
英語学研究Ⅲ－1(音声学)	音声分析のための基礎理論	平坂 文男	2	春・水	6	研究室	若干名
英語学研究Ⅲ－2(音声学)	音声信号の分析技術についての基礎理論		2	秋・水	6	研究室	若干名
英語学研究Ⅱ－1(語用論・認知言語学)	The aim of this course is to explain how English constructions can be analyzed within the framework of Construction Grammar and to provide a general orientation in Cognitive Linguistics, an understanding of its central themes and assumptions, and exposure to its empirical methods. Applications pertaining to Japanese linguistic studies will be emphasized in this course.	草山 学	2	春・火	6	研究室	若干名
英語学研究Ⅱ－2(語用論・認知言語学)			2	秋・火	6	研究室	若干名
英文学演習Ⅰ－1(英国小説)	イギリスの文学作品を歴史や文化、思想などの幅広い背景を踏まえたうえで考察していく。テキスト理解に取り組むことで、英文表現の幅広さに対する認識を高め、各学生の研究にも活用できるようにしたい。今年度はシャーロット・ブロンテの『ヴァイレット』を読む。授業は輪読形式で行う。	松村 聡子	2	春・金	5	研究室	若干名
英文学演習Ⅰ－2(英国小説)			2	秋・金	5	研究室	若干名

令和3年度 神奈川県内の大学間における大学院学術交流協定 大学別 受講可能科目リスト

大 学: 関東学院大学

研究科(専攻): 文学研究科 博士前期課程 (英語英米文学専攻)

米文学演習Ⅱ-1(アメリカ小説)	<p>【テーマ】 Henry Jamesの短編研究</p> <p>【概要】 Henry Jamesの初期の国際エピソードが色濃く出た短編“A Passionate Pilgrim”(1871)を精読します。英語で書かれた難解な作品として知られるJamesの短編を一語一句正確に読み解きながら、作品の成立の過程や構成を同時に探究し、作中に登場する様々なモチーフについても細かく見てゆきます。短編を分析するなかで、文芸批評の基礎となるものや、種々の批評理論や哲学思想の作品への応用方法についても身につけてゆきます。授業では、メンバーが分担して該当箇所の精読と自分なりの分析を発表してもらいます。</p>	入江 識元	2	春・金	5	研究室	若干名
米文学演習Ⅱ-2(アメリカ小説)	<p>【テーマ】 Henry Jamesの短編研究</p> <p>【概要】 Henry Jamesの芸術をテーマとした短編“The Author of Beltraffio”(1884)を精読します。英語で書かれた難解な作品として知られるJamesの短編を一語一句正確に読み解きながら、作品の成立の過程や構成を同時に探究し、作中に登場する様々なモチーフについても細かく見てゆきます。短編を分析するなかで、文芸批評の基礎となるものや、種々の批評理論や哲学思想の作品への応用方法についても身につけてゆきます。授業では、メンバーが分担して該当箇所の精読と自分なりの分析を発表してもらいます。</p>		2	秋・木	3	研究室	若干名
英語学演習Ⅰ-1(英語教育)	<p>本科目では、教育工学的アプローチに基づき、英語学習の成果の向上および質の改善を図るための教授技法を学ぶ。</p> <p>【授業の概要】 本科目では、グローバル化の進展を踏まえ、国際共通語としての英語によるコミュニケーション能力を教育工学的アプローチに基づき伸長する技法を学ぶ。「教育学」とは、教育に係る操作可能な全ての要因、例えば授業目標、授業内容、教材、教具、指導技術、教育方法、教育環境、教育評価、教師の活動、児童生徒の活動などの関係を分析、選択、構成、制御することで、教育効果が最大とすることを旨とする学問である。本科目では特に、英語教育に関わる諸要因のうち、種々の授業設計モデルを扱う。</p>	吉田 広毅	2	春・月	5	研究室	若干名

令和3年度 神奈川県内の大学間における大学院学術交流協定 大学別 受講可能科目リスト

大 学: 関東学院大学

研究科(専攻): 文学研究科 博士前期課程 (英語英米文学専攻)

英語学演習Ⅰ－Ⅱ(英語教育)	<p>【授業のテーマ】 本科目では、教育工学的アプローチに基づき、英語学習の成果の測定と評価、そして、教材開発の技法を学ぶ。</p> <p>【授業の概要】 本科目では、グローバル化の進展を踏まえ、国際共通語としての英語によるコミュニケーション能力を教育工学的アプローチに基づき伸長する技法を学ぶ。「教育学」とは、教育に係る操作可能な全ての要因、例えば授業目標、授業内容、教材、教具、指導技術、教育方法、教育環境、教育評価、教師の活動、児童生徒の活動などの関係を分析、選択、構成、制御することで、教育効果が最大とすることを旨とする学問である。本科目では特に、英語教育における測定との方法、そしてICTを中心としたメディアの制作と活用方法を扱う。</p>	吉田 広毅	2	秋・月	5	研究室	若干名
英語学演習Ⅲ－Ⅰ(意味論・統語論)	<p>言語の謎を解くための理論として、現在、生成言語理論と認知言語学とが二大潮流となっている。いずれの理論に立脚して研究するにしても、前提として、言語の構造や意味に関する基本的知識は必要不可欠であり、理論の違いに左右されない確実な研究基盤となる。この授業では意味論と語用論の入門書を読むことで、これまでの言語研究から得られた発見や言語学の標準的な研究方法を理解し、受講生自身の研究に役立てることが目標である。</p>	大橋 一人	2	春・火	5	研究室	若干名
英語学演習Ⅲ－Ⅱ(意味論・統語論)			2	秋・火	5	研究室	若干名

特記事項

科目名が同名の1、2については、原則として春学期及び秋学期で連続して履修するものとする。

令和3年度 神奈川県内の大学間における大学院学術交流協定 大学別 受講可能科目リスト

大 学: 関東学院大学

研究科(専攻): 文学研究科 博士後期課程 (英語英米文学専攻)

(履修申請受付期間 : 令和3年4月1日 ~ 令和3年4月5日)

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
英米文学特殊研究Ⅰ－ 1(英国小説)	イギリスの文学作品を、歴史や文化、 思想などの幅広い背景を踏まえうえ で考察していく。また、テキスト理解に 取り組むことで、英文表現の幅広さ についての認識を高める。授業は輪読 形式を基本として行う。今年度はジェ イン・オースティンの『エマ』を読む。授業 の進度は学生の様子を見て変えること もありうる。	松村 聡子	2	春・火	1	研究室	若干名
英米文学特殊研究Ⅰ－ 2(英国小説)			2	秋・火	1	研究室	若干名
英米文学特殊研究Ⅱ－1 (イギリス詩)	ワーズワスの大作 The Prelude 『序 曲』を講読する。	安藤 潔	2	春・木	6	研究室	若干名
英米文学特殊研究Ⅱ－2 (イギリス詩)			2	秋・木	6	研究室	若干名
英語学特殊研究Ⅱ－1(音 声学)	音声の音響分析のための技術及び知 識の習得	平坂 文男	2	春・火	6	研究室	若干名
英語学特殊研究Ⅱ－2(音 声学)			2	秋・火	6	研究室	若干名
英語学特殊研究Ⅲ－1(英 語学・英語教育)	[Theme of the class] This course provides an introduction to apply second language acquisition (SLA) research to second language (L2) learning and teaching.	吉田 広毅	2	春・月	6	研究室	若干名
英語学特殊研究Ⅲ－1(英 語学・英語教育)	[Overview of the class] The aim of the course is to provide students with a deep understanding of SLA research, and opportunities to look back on their L2 learning and teaching. The course consists of a combination of discussions, lectures, exercises, and project work.		2	秋・月	6	研究室	若干名
英米文学特殊講義Ⅲ－1 (19世紀アメリカ詩)	In this course--taught entirely in English-- we do close readings of poems from Walt Whitman's Leaves of Grass, one of the central texts of modern American poetry. Readings will include both original works and secondary sources, such as biographical and critical responses to America's most influential poet.	アラン ホツフォード	2	春・金	1	研究室	若干名
英米文学特殊講義Ⅲ－2 (19世紀アメリカ詩)	In this course--taught entirely in English-- we do close readings of poems from Walt Whitman's Leaves of Grass, one of the central texts of modern American poetry. Readings will include both original works and secondary sources, such as biographical and critical responses to America's most influential poet.		2	秋・金	1	研究室	若干名

令和3年度 神奈川県内の大学間における大学院学術交流協定 大学別 受講可能科目リスト

大 学: 関東学院大学

研究科(専攻): 文学研究科 博士後期課程 (英語英米文学専攻)

英語学特殊講義Ⅰ－1(意味論・統語論)	統語構造を言語研究の中核に据えて言語の本質を解明しようとする生成言語学に対して、近年、知覚を中心とした人間の認知能力と言語の関係を解明しようとする認知言語学の発展がめざましい。この授業は認知言語学の基本的な用語や概念とその研究方法の理解を通して英語という言葉の形式と意味との関係を考える。	大橋 一人	2	春・土	2	研究室	若干名
英語学特殊講義Ⅰ－2(意味論・統語論)			2	秋・土	2	研究室	若干名
英語学特殊講義Ⅲ－1(語用論・認知言語学)	関連する英語論文を参照にしながら、幾つかの言語学の問題を提示し、その背後に隠された謎をどのように解決できるかを様々な観点から検討していく。	草山 学	2	春・木	6	研究室	若干名
英語学特殊講義Ⅲ－2(語用論・認知言語学)			2	秋・木	6	研究室	若干名
英米文学特殊講義Ⅳ－1(20世紀アメリカ小説)B	【テーマ】 Henry Jamesの短編研究 【概要】 Henry Jamesの初期の短編“The Story of a Masterpiece”(1868)を精読します。英語で書かれた難解な作品として知られるJamesの短編を一語一句正確に読み解きながら、作品の成立の過程や構成を同時に探究し、作中に登場する様々なモチーフについても細かく見てゆきます。短編を分析するなかで、文芸批評の基礎となるものや、種々の批評理論や哲学思想の作品への応用方法についても身につけてゆきます。授業では、メンバーが分担して該当箇所の精読と自分なりの分析を発表してもらいます。テキストには、エーデルが編纂するRupert Hart-Davis版(The Complete Tales of Henry James Volume 1: 1864-1868, ed. by Leon Edel, London: Rupert Hart-Davis, 1962)を用います。シラバス内のページ番号もこの版に依ります。	入江 識元	2	春・木	6	研究室	若干名
英米文学特殊講義Ⅳ－2(20世紀アメリカ小説)B			2	秋・木	6	研究室	若干名

特記事項

科目名が同名の1、2については、原則として春学期及び秋学期で連続して履修するものとする。

令和3年度 神奈川県内の大学間における大学院学術交流協定 大学別 受講可能科目リスト

大 学: 関東学院大学

研究科(専攻): 文学研究科 博士前期課程 (社会学専攻)

(履修申請受付期間 : 令和3年4月1日 ~ 令和3年4月5日)

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
社会学研究Ⅳ-1(社会心理)	理論的思考の基礎を習得する。	新井 克弥	2	春・金	6	研究室	若干名
社会学研究Ⅳ-2(社会心理)	メディア論の専門文献を取り上げ、これについて読み込んでいきます。ただし、修士論文作成に当たっての基本的なスキルの学習を合わせて行います。具体的には「論文叩き」と称して、毎回論文一本を精読し、これについて議論していきます。		2	秋・金	6	研究室	若干名
社会福祉学研究Ⅳ-1(児童家庭福祉)	複数の論文精読を通して子ども家庭福祉研究の状況を広く理解するとともに、個々の研究のプロセスを読み解くことで、子ども家庭福祉にかかる研究計画を主体的に発達させることができるようになる。	澁谷 昌史	2	春・月	3	研究室	若干名
社会福祉学研究Ⅳ-2(児童家庭福祉)	研究論文の批判的考察を通して、学術的に意味のある研究課題の設定ができるようになる。		2	秋・月	3	研究室	若干名
社会学研究Ⅰ-1(社会学史)	多文化共生社会の可能性を問い、グローバル時代のありべきシティズンシップを構想することをテーマとする。	大澤 善信	2	春・月	6	研究室	若干名
社会学研究Ⅰ-2(社会学史)	デランティの著書の講読からグローバル時代のありべきシティズンシップを構想する。		2	秋・月	6	研究室	若干名
社会学演習Ⅵ-1(環境社会学)	環境問題は現代社会における主要課題の1つである。環境社会学における基礎文献を講読することで、この問題に対する理解を社会・経済との関わりという視点から深める。合わせて、社会学理論および社会学方法論に関する文献を講読することで、社会学および社会学的な研究方法に対する理解を深める。	湯浅 陽一	2	春・火	6	研究室	若干名
社会学演習Ⅵ-2(環境社会学)			2	秋・火	6	研究室	若干名

令和3年度 神奈川県内の大学間における大学院学術交流協定 大学別 受講可能科目リスト

大 学: 関東学院大学

研究科(専攻): 文学研究科 博士前期課程 (社会学専攻)

社会福祉学演習Ⅱ－1(障害学)	この演習では、近代社会における「能力主義」に焦点を当てる。人間の「有能さ／無能さ」を測る尺度はどのように開発されてきたのか、そしてそこで生み出される差別は、どのように科学的に正当なものとして主張されてきたのか。これらの問題について、優生学の歴史を紐解き、解説していく。さらに、出生前診断や法的な制度における意思能力として姿を変え、現代においても残り続ける問題について考察する。	麦倉 泰子	2	春・木	6	研究室	若干名
社会福祉学演習Ⅱ－2(障害学)	この科目では、障害者を含むマイノリティに対する社会的抑圧の理論について学ぶ。障害学における社会的抑圧の理論化の基盤となったものとして、アイリス・マリオン・ヤングの議論があげられる。この科目ではヤングの著作の講読を通して、1960年代以降のアメリカで現れた女性やゲイ・レズビアン、黒人やアラブ系、アジア系移民、高齢者、労働者階級、そして障害者の運動のなかで、何が抑圧として非難され、どのような正義が求められてきたのかを考察する。	麦倉 泰子	2	秋・木	6	研究室	若干名
社会福祉学演習Ⅲ－1(地域福祉)	コミュニティオーガニゼーション統合化説と現代の地域福祉	山口 稔	2	春・木	2	研究室	若干名
社会福祉学演習Ⅲ－2(地域福祉)			2	秋・木	2	研究室	若干名
社会学特講Ⅰ (外書講読)	本科目のテーマは、都市の政治と空間である。 都市において政治が問題として立ち現れるのはどのようなとき(空間)か、都市の政治はどのような空間を生み出すのか。都市における政治と空間の関わり方について、都市社会学や政治経済学の論文をもとに検討する。	上野 淳子	2	春・火	4	研究室	若干名
社会学特講Ⅱ (原典講読)	質的調査法のなかで、ひととき魅力的でありながら、取り組むにはハードルが高く長期的に行う必要があるのが参与観察法である。調査者が現地に入り、メンバーとなって日常を共に過ごし、対象を捉えていくため、外部からは分からない構造が見えてくる。また、その経験自体が面白く、それを我々に伝えるテキストも面白い。参与観察法による古典的研究であるH.J.ガンズの『都市の村人たち』を読むことで、参与観察法の実際からその特徴を考えることにしたい。また、本書はコミュニティ論にとっても重要な役割を果たしている。C.F.フィッシャーにはコミュニティ存続論に位置づけられている研究である。本書を通して、コミュニティ研究の変遷についても考察することにしたい。	小山 弘美	2	秋・金	5	研究室	若干名

令和3年度 神奈川県内の大学間における大学院学術交流協定 大学別 受講可能科目リスト

大 学: 関東学院大学

研究科(専攻): 文学研究科 博士前期課程 (社会学専攻)

社会福祉学特講 I (障害者福祉)	この講義では障害者の自立とケア労働の関係に焦点を当てる。「ケア」はこれまでの伝統的な社会においては主に親族によって供給されるものであったが、近年では高齢化の進展、さらに社会全体における個人化の進行によって専門職によって担われる「ケア労働」として外部化されるようになってきた。この講義では、日本とイギリスの事例を中心として、障害者の自立生活運動とケア労働との関係性について考察を進める。	麦倉 泰子	2	春・月	6	研究室	若干名
社会福祉学特講 II (外書講読)	“The Peter Townsend Reader” (2010) をテキストとし、イギリスの社会学者P. タウンゼントが遺した数々の論考を精読することを通じて貧困問題と社会政策の関係をめぐる歴史的展開を学ぶ 上記の各論考の内容を理解したうえで、その現代的な意義について解説を加える	西村 貴直	2	秋・木	6	研究室	若干名
図書館情報学特講	本講義では、国民の最も基本的な人権である知る権利が、日本においてどのように保障されているか、またどのように侵害されているかを、いくつかの事例(とりわけ、「自由宣言」および国家秘密保護)に基づいて考察する。 テーマ: 現代日本における知る権利の保障とその侵害	中村 克明	2	春・火	3	K-302B	若干名
公共図書館論	激しく変革する公共図書館の実情をふまえ、これを総合的に分析すると共に、今後、公共図書館はどうあるべきか、について考察する。 テーマ: 変革の時代の公共図書館		2	秋・木	5	研究室	若干名
学校図書館論	戦後日本の学校図書館制度の歴史と変遷を指定テキストを輪読しながら理解していく。テキスト踏まえた上で、日本の学校制度における学校図書館の意義や役割や活動内容についてのディスカッションを行い考察を深める。	千 錫烈	2	秋・木	1	研究室	若干名
教育学特講	現代の教育の諸問題を歴史にさかのぼって考察する。教育という営みは、つねに政治や経済、文化の影響を受けながらも独自の領域を歴史に刻んできた。そこで、本授業においては、近代社会における教育の役割と機能を明らかにしつつ、歴史的な方法によって「教育の現在」を発見する試みを行うことにしたい。そのためにも、教育理念と学校制度の歴史的展開のうえに今日の教育改革を位置づけ、「近代学校」の成立とその展開、その時代の教師たちが作り上げてきた教育実践、そして戦争と教育とのありようなど、受講者と共同で学びを深め、新たな教育を築いていくための糸口を探していく。	久保田 英助	2	春・火	4	研究室	若干名

令和3年度 神奈川県内の大学間における大学院学術交流協定 大学別 受講可能科目リスト

大 学: 関東学院大学

研究科(専攻): 文学研究科 博士前期課程 (社会学専攻)

教育実践学特講	<p>教育学の最新の知見と実践場面の課題から、教育実践の力量を身につける。</p> <p>社会が大きく変化し、教育や人間形成の過程が従来の枠組みでは捉えきれなくなっている。同時に教育の現場は多くの困難に直面している。そこで教育学の最新の知見や実践場面の分析から、現代の人間のあり方や教育の本質を探るとともに、教育の実践的力を身につける。</p>	久保田 英助	2	秋・火	2	研究室	若干名
図書館情報メディア論	<p>図書館情報学に関する基本的な事柄について理解する科目である。</p> <p>図書館情報学の対象は図書館だけにとどまらず、情報メディア、メディア社会、情報利用行動など対象は幅広い。こうしたメディアについての理解と図書館との関係についてテキストを輪読しながら理解と検討を行っていく。</p>	千 錫烈	2	春・土	3	研究室	若干名

特記事項

科目名が同名の1、2については、原則として春学期及び秋学期で連続して履修するものとする。

令和3年度 神奈川県内の大学間における大学院学術交流協定 大学別 受講可能科目リスト

大 学: 関東学院大学

研究科(専攻): 文学研究科 博士後期課程 (社会学専攻)

(履修申請受付期間 : 令和3年4月1日 ~ 令和3年4月5日)

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
社会学特殊研究Ⅰ-1 (社会学史)	サスキア・サッセンの政治経済学的グローバル空間論を講読検討する。グローバル化の動態を具体的に考察する契機となる。	大澤 善信	2	春・木	4	研究室	若干名
社会学特殊研究Ⅰ-2 (社会学史)	サスキア・サッセン『領土・権威・諸権利』を講読し、グローバリゼーション・スタンディーズの現在を知る。		2	秋・木	4	研究室	若干名
社会学特殊研究Ⅲ-1(社会 心理)	メディア論の基礎文献を取り上げ、これについて読み込んでいきます。ただし、修士論文作成に当たっての基本的なスキルの学習を合わせて行います。	新井 克弥	2	春・木	3	研究室	若干名
社会学特殊研究Ⅲ-2(社会 心理)	メディア論の専門文献を取り上げ、これについて読み込んでいきます。ただし、修士論文作成に当たっての基本的なスキルの学習を合わせて行います。具体的には「論文叩き」と称して、毎回論文一本を精読し、これについて議論していきます。		2	秋・木	3	研究室	若干名
社会学特殊研究Ⅳ-1(環境 社会学)	国内外の環境社会学研究について、とくに理論形成の土台となっている基礎理論の理解を目的とした文献の講読を行う。主たる対象として、組織の戦略分析と環境制御システム論を取り上げる。	湯浅 陽一	2	春・土	2	研究室	若干名
社会学特殊研究Ⅳ-2(環境 社会学)	国内外の環境社会学研究をもとに、理論形成の方法に関する文献の講読を行う。具体的な方法として、社会制御過程論、Grounded Theory、T字型の理論形成、中範囲の理論などを取り上げる。		2	秋・土	2	研究室	若干名
社会福祉学特殊研究Ⅲ-1 (地域福祉)	地域福祉の歴史的展開過程	山口 稔	2	春・土	1	研究室	若干名
社会福祉学特殊研究Ⅲ-2 (地域福祉)	日本における地域福祉の展開過程		2	秋・土	1	研究室	若干名
図書館情報学特殊講義1	日本図書館協会(日本における図書館人の最大の団体)の最も重要な公式文書である「図書館の自由に関する宣言」(「自由宣言」)の作成過程およびその意義・内容について、批判的に検討することを目標とする。	中村 克明	2	春・火	4	研究室	若干名
図書館情報学特殊講義2	「図書館の自由」に関する法体系と意義を諸法令、諸宣言等を解説することによって、明らかにする。		2	秋・火	5	研究室	若干名

令和3年度 神奈川県内の大学間における大学院学術交流協定 大学別 受講可能科目リスト

大 学: 関東学院大学

研究科(専攻): 文学研究科 博士後期課程 (社会学専攻)

図書館情報メディア特殊講義	アメリカ・カナダのライブラリアン養成大学院でテキストとして採用されている「図書館情報学概論」(日本語訳)を輪読し、図書館情報学に関する基本的な知識の習得をめざす。輪読後は各トピックスごとに理解を深めることを目的としてディスカッションを行う。ディスカッションを行う際には、テキストで言及される文献(英文)を指定するので、それを読んだ上で臨むこと。	千 錫烈	2	春・土	4	研究室	若干名
図書館情報メディア特殊講義	図書館における問題利用者に関する図書(英文)を輪読して、問題利用者に関する対処法や予防策に関する知識を深め、図書館における危機管理について理解することを目的とする。		2	秋・土	2	研究室	若干名
社会福祉学特殊講義Ⅲ (地域福祉)	地域福祉とコミュニティワークの理論の理解 コミュニティワークの技法についての理解と修得	山口 稔	2	春・土	2	研究室	若干名
社会福祉学特殊研究Ⅱ-1 (障害学)	本科目ではイギリスの障害学がどのような議論を経て立ち上がってきたのか、そしてフェミニズムやポストモダニズムとの理論的な対話を経て、どのような展開を遂げてきたのかについて理解する。	麦倉 泰子	2	春・月	6	研究室	若干名
社会福祉学特殊研究Ⅱ-2 (障害学)	エスノグラフィー、フィールドワーク、ライフヒストリー/ライフストーリー法、会話分析、内容分析といった多様な質的調査の方法についての基本的知識を得るとともに、それぞれの方法が提唱されてきた社会調査の歴史的な背景について理解を深める。	麦倉 泰子	2	秋・月	6	研究室	若干名
社会福祉学特殊講義Ⅱ-1 (児童家庭福祉)	子ども家庭福祉学の体系的理解。子ども家庭福祉学における基本文献を精読する。	澁谷 昌史	2	春・月	5	研究室	若干名
社会福祉学特殊講義Ⅱ-2 (児童家庭福祉)	北米における子ども家庭福祉の基本的事項について学習する。“The Child Welfare Challenge”を教科書として、その内容を理解するとともに、日本との比較検討を行う。	澁谷 昌史	2	秋・月	5	研究室	若干名

特記事項

科目名が同名の1、2については、原則として春学期及び秋学期で連続して履修するものとする。

令和3年度 神奈川県内の大学間における大学院学術交流協定 大学別 受講可能科目リスト

大 学: 関東学院大学

研究科(専攻): 文学研究科 博士前期課程 (比較日本文化専攻)

(履修申請受付期間 : 令和3年4月1日 ~ 令和3年4月5日)

科目名	科目の内容	担当教員	単 位	曜 日	時 限	教室	受入可能 学生数
比較日本文化研究Ⅲ－1 (欧米史)	欧米の歴史研究を深めていくとともに、受講者が修士論文を仕上げていくために、論文に関連する報告も積極的に行ってもらおう。	君塚 直隆	2	春・金	6	研究室	若干名
比較日本文化研究Ⅲ－2 (欧米史)			2	秋・金	6	研究室	若干名
日本文化研究Ⅱ－1(思想)	<p>テーマ: 日本思想とキリスト教(キリシタン)</p> <p>概要: イエズス会の宣教を端緒としてキリスト教(ローマ・カトリック)が日本と出会うことによって新たに生まれた「キリシタン」の思想は、カトリックの思想と比較して何が変容し、何が維持されたのか。その時代の日本の宗教と思想からどのような影響を受けているのか、また日本の思想と宗教にどのような影響を与えたのか、その両者を考察することを目的とする。また、受講者の研究テーマとも関連付けて、比較を行い、討論を行う。さらに、受講者の修士論文作成を全面的にサポートする。</p>	高井 啓介	2	春・月	5	研究室	若干名
日本文化研究Ⅱ－2(思想)			2	秋・月	5	研究室	若干名
日本文化研究Ⅲ－1(近世文学)	<p>○テーマ: 江戸文芸のパースペクティブ</p> <p>○授業の進め方について: 江戸時代の文芸作品から、代表的なものを、時代順に読み進めます。散文(小説)・韻文(俳諧)・演劇(浄瑠璃・歌舞伎)など、できるかぎり幅広くとりあげたいと考えています。そのため、授業内容が「広く浅く」になってしまうかもしれません。この点は、はじめにお断りしておきます。</p>	井上 和人	2	春・月	3	研究室	若干名
日本文化研究Ⅲ－2(近世文学)			2	秋・月	3	研究室	若干名
日本文化研究Ⅳ－1(日本語学)	日本語の類義表現を中心に、その解釈に差をもたらす要因を意味的・構造的な観点から考察する。類義表現は、言語学・日本語学の中心的な課題の一つだが、同時に、応用言語学である日本語教育での課題でもある。従って、この授業には言語学・日本語学に興味を持つ学生と日本語教育に興味を持つ学生の参加を期待する。	伊藤 健人	2	春・金	6	研究室	若干名
日本文化研究Ⅳ－2(日本語学)			2	秋・金	6	研究室	若干名
日本文化演習Ⅰ－1(文学)	日本近代文学の作品を読み、その読解を通して日本文化や歴史の実像を探る。	富岡 幸一郎	2	春・木	1	研究室	若干名
日本文化演習Ⅰ－2(文学)			2	秋・木	3	研究室	若干名

令和3年度 神奈川県内の大学間における大学院学術交流協定 大学別 受講可能科目リスト

大 学: 関東学院大学

研究科(専攻): 文学研究科 博士前期課程 (比較日本文化専攻)

日本周辺文化演習Ⅰ－1 (中国)	魯迅文学における「鬼」 中国四千年の歴史のなかに、「人」になれずにあがき苦しむ「鬼」たちの姿を見出した魯迅文学の背後に、いかなる内面の葛藤があったのか。「孔乙己」「阿Q正伝」「祝福」などに描かれた「鬼」の諸相を手がかりに、魯迅文学の深さを探求する。	鄧 捷	2	春・月	5	研究室	若干名
日本周辺文化演習Ⅰ－2 (中国)	<魯迅『野草』の研究> 散文詩集『野草』は「芸術的完成さで魯迅のあらゆる作品中で第一位を占める」(竹内好)と賞賛され、魯迅の哲学のすべてを表現した難解な象徴詩群である。そのため、中国・日本において様々に解釈・翻訳されてきた。本授業は、いくつかの翻訳を比較しながら、日本、中国代表的な研究を講読し、日本語翻訳の問題及び日中の解釈を検討する。		2	秋・月	5	研究室	若干名
日本周辺文化演習Ⅱ－1 (朝鮮)	朝鮮植民地統治と分断国家 2019年は「3.1独立宣言」から100周年である。日韓の間では、国交樹立50年を経てもなお依然としてさまざまな問題が生起し、日韓関係を悪化させている。従軍慰安婦問題、徴用工問題、領土問題など植民地支配に由来している。また朝鮮半島は解放後、70年以上にもわたって分断状況が続いている。講義では、日本の朝鮮植民地統治と解放後の分断過程、日韓関係、日朝関係を考えることにする。	大内 憲昭	2	春・水	6	研究室	若干名
日本周辺文化演習Ⅱ－2 (朝鮮)	南北朝鮮の憲法を読む 朝鮮半島は日本の敗戦により植民地支配から解放されたが、米ソの冷戦体制の下で分断され、南に資本主義制度、北には社会主義制度の国家が樹立された。講義では、現行憲法を素材にして、二つの国家の異質性と「分断と統一」の問題を検討する。		2	秋・水	6	研究室	若干名
比較ドイツ文化特講Ⅰ	ドイツ語圏の文化を対象とする科目です。演習形式で歴史的資料(ドイツ語)を輪読しながら、これまでの概説的な理解を自分で史実を批判的に検証して深める訓練を行います。同時代の近隣諸国の現状を常に念頭に置き、自分のその都度の学習・研究対象をそれを包括する全体的な座標軸上に定位する習慣を培います。	佐藤 茂樹	2	秋・水	5	研究室	若干名
比較ドイツ文化特講Ⅱ	ドイツ語圏の文化の展開のうち、主に20世紀の事象からいくつかのトピックスを取り上げ、批評や論争を通して時代と社会が直面する問題を考察する科目です。		2	秋・水	5	研究室	若干名
日本中世文化特講Ⅰ	鶴岡八幡宮の僧侶による衆会(会議)の記録である『鶴岡事書日記』永徳2年から応永2年閏7月条までを講読するなかで、史料から歴史を読み解くスキルをアップさせるとともに、中世(とくに室町期)の鎌倉とその周辺の社会の様子を読み解く。	西尾 知己	2	春・火	2	研究室	若干名
日本中世文化特講Ⅱ			2	秋・火	2	研究室	若干名

令和3年度 神奈川県内の大学間における大学院学術交流協定 大学別 受講可能科目リスト

大 学: 関東学院大学

研究科(専攻): 文学研究科 博士前期課程 (比較日本文化専攻)

日本中世文化特講 I	黒田成幸氏(故人)の論文「CAUSATIVE FORMS IN JAPANESE」(Foundations of Language 1.1965)(英文)を読む。英文わずか20頁の論文ではあるが、問題点が続出する論文である。そうした問題点の数々を検討しながら、いわゆる「言語学」の観点からなされる日本語研究がはらむ課題について、具体的に考察する。本講座では、そのうちの第 I 章、および、第 II 章を読む予定である。	伊東 光浩	2	春・火	4	研究室	若干名
日本中世文化特講 II			2	秋・火	3	研究室	若干名

特記事項

科目名が同名の1、2については、原則として春学期及び秋学期で連続して履修するものとする。

令和3年度 神奈川県内の大学間における大学院学術交流協定 大学別 受講可能科目リスト

大 学: 関東学院大学

研究科(専攻): 文学研究科 博士後期課程 (比較日本文化専攻)

(履修申請受付期間 : 令和3年4月1日 ~ 令和3年4月5日)

科目名	科目の内容	担当教員	単位	曜日	時限	教室	受入可能 学生数
比較日本文化特殊研究Ⅰ-1 (比較文化)	内村鑑三のキリスト教受容を通して、西洋キリスト教と日本の宗教のあり方を考察する。	富岡 幸一郎	2	春・木	6	研究室	若干名
比較日本文化特殊研究Ⅰ-2 (比較文化)			2	秋・木	6	研究室	若干名
比較日本文化特殊研究Ⅲ-1 (文学)	手で読む「日本近世文学」 耳慣れないテーマ名でしょうか。作品(和本)を手にとってみる。版本の文章を翻刻する。注釈をつけながら読む。たいそう「どんくさい」方法で「日本近世文学」に立ち向かおうという授業です。教科書は指定しません。プリントを使い、さまざまな文献に接したいと思います。	井上 和人	2	春・火	2	研究室	若干名
比較日本文化特殊研究Ⅲ-2 (文学)			2	秋・火	2	研究室	若干名
比較日本文化特殊研究Ⅳ-1 (東アジア)	「東アジア諸国の国家と法の比較研究」 社会主義はソ連邦の崩壊、東欧諸国の体制転換と共に、1990年代初頭にその世界史的意義の「終焉」を迎えたと言えるのか、アジアでは中国・朝鮮・ベトナムがそれぞれの現状に応じた方法を模索しながら、依然として「社会主義体制」を堅持している。アジア社会主義の特徴を「国家と法」の視点から考察する。	大内 憲昭	2	春・水	4	研究室	若干名
比較日本文化特殊研究Ⅳ-2 (東アジア)	「東アジア諸国の国家と法の比較研究」 本講義では南北朝鮮の「国家と法」について考察する。南北朝鮮は体制の異なる分断国家である。体制の相違を「憲法制度」を通して考察すると同時に、同一民族ゆえの法における同質性についても考察する。		2	秋・水	4	研究室	若干名
比較日本文化特殊研究Ⅵ-1 (欧米文化)	日本研究との比較という視点から、欧米文化について受講生とともに探究していく。	君塚 直隆	2	春・月	4	研究室	若干名
比較日本文化特殊研究Ⅵ-2 (欧米文化)			2	秋・月	4	研究室	若干名
比較日本文化特殊講義Ⅳ-1 (日中比較文学)	周作人(兄魯迅と並ぶ現代中国の大知識人、知日家)の日本文化談義を読むとともに、受講者の研究テーマとも関連づけて、比較討論していくことを内容としている。	鄧 捷	2	春・金	3	研究室	若干名
比較日本文化特殊講義Ⅳ-2 (日中比較文学)			2	秋・金	3	研究室	若干名
比較日本文化特殊講義Ⅴ-1 (日本語学)	日本語の多義表現について考える。特に、多義的な意味の拡がりがあるのか、どのような要因によってもたらされるのかを、認知意味論の枠組みを用いて、意味的・構造的な観点から考察する。	伊藤 健人	2	春・火	6	研究室	若干名
比較日本文化特殊講義Ⅴ-2 (日本語学)			2	秋・火	6	研究室	若干名

**令和3年度 神奈川県内の大学間における大学院学術交流協定
大学別 受講可能科目リスト**

大 学: 関東学院大学

研究科(専攻): 文学研究科 博士後期課程 (比較日本文化専攻)

比較日本文化特殊講義Ⅵ-1 (キリスト教史)	テーマ:キリスト教史と日本(戦国時代～禁教まで) 概要:キリスト教が渡来した戦国時代から、キリスト教が禁教となる江戸時代初期に至るまでの日本のキリスト教史に関連する様々な資料を読むとともに、受講者の研究テーマとも関連づけて、比較を行い、討論をしつつ、研究を深めていく。	高井 啓介	2	春・月	6	研究室	若干名
比較日本文化特殊講義Ⅵ-2 (キリスト教史)			2	秋・月	6	研究室	若干名

特記事項

科目名が同名の1、2については、原則として春学期及び秋学期で連続して履修するものとする。